

比、米軍再駐留の動き活発



フィリピン北部ルソン島西岸のスービック湾

南シナ海緊張高まり 米軍展開は最高裁次第

【スービック共同】米国と軍事同盟を結んでいるフィリピンにはかつて、米軍が大規模な部隊を駐留させていた。フィリピンが基地使用協定の延長を拒否したことで、1992年までに全面撤退したが、南シナ海情勢の緊張の高まりを受けて、再駐留に向けた動きが活発化している。

▽寂れる街

水深が深い天然の良港 スービックは、フィリピンを植民地化したスペインが軍事基地としての利用を始めた。第2次大戦後に米軍が本格開発に着手、湾の入り口には2700メートルの滑走路を備えた空港も設置されている。

▽判断待ち

海軍は今後、主力のフリゲート艦2隻の母港をスービックに置く。空軍はことし12月から、韓国から納入されるF-15戦闘機計12機を配備する予定で、南シナ海情勢への対応を最優先に部隊配置が行われる。

かつての米海軍の一大拠点で、南シナ海に面したフィリピン北部ルソン島西岸のスービック湾。撤退後は経済特区として活用されてきたが、フィリピン軍の一部を軍事施設として利用する契約を、敷地を管理する港湾公社と結び、基地として再び運用される日への準備が進む。

慰安婦碑「なぜここに」

主要都市で初、進む準備

【サンフランシスコ共同】米西部カリフォルニア州サンフランシスコ市議会が9月、旧日本軍による従軍慰安婦の碑の建設を市当局などに促す決議を全会一致で採択した。実際に建てれば主要都市では初めてとなる。日系人らは「なぜここに建てる必要があるのか」と反対してきたが、建設に向けた準備は着々と進んでいるように見える。

「同州口サンセルス近郊の」グレンドールの慰安婦像は良いが、サンフランシスコには別のアイデアを持つ芸術家もいる。決議案を提出した中国系のエリック・マー市議員に市役所で行った市議に市役所で行った。反日一辺倒を想像して行く。市役所から起るの多い坂の街を歩いて20分。ジャパントウンと呼ばれる日系人街には日本の書



慰安婦像に寄り添う韓国女性

店やレストランが並ぶグレンドールには2013年、慰安婦問題を象徴する少女像が設置された。日系人らが撤去を求め、訴訟が起きた。マー市議員は、サンフランシスコでは広い支持を得られたい意向だ。市役所から起るの多い坂の街を歩いて20分。ジャパントウンと呼ばれる日系人街には日本の書

核廃絶へ枠組みづくり決議 日本「整合性取れず」棄権

「ニューヨーク共同」



佐野大使 「整合性が取りにくかった」として棄権した日本の佐野利男軍縮大使

【ニューヨーク共同】国連総会第1委員会(軍縮)は2日、核兵器の禁止や廃絶のための法的枠組みづくりの努力を呼び掛ける決議案を128カ国の賛成多数で採択した。唯一の被爆国として賛否が注目された日本は棄権に回った。

対し、18カ国が棄権し、核兵器禁止条約の制定を求める非核保有国や被爆者団体からは、日本は賛成票を投じるべきだとの声が上がっていた。日本政府は「核兵器のない世界」実現を目指す一方、米国の「核の傘」を安全保障の根幹に据え、核兵器の禁止には消極的な立場を取った。今回の投票でもこの姿勢が維持された。英国は議場で米、日、フランスを代表し「軍縮は国家安全保障上の懸念と無関係には進められない」と強調、「段階的な多様性を掲げてきたパンクバーの理念とも反する」と説明した。慰安婦に関する像や碑は米国内の少なくとも5カ所にあるが、いずれも小さな自治体。世界的に知名度が高いサンフランシスコは話が違った。戦後、日本が主権を回復したサンフランシスコ講和条約が結ばれた地であり、大阪府は姉妹都市だ。橋下徹市長は「市長に慎重な対応を求めたい」と述べた。マー市議によると、既に約14万ドル(約1690万円)の建設資金を集めた。建設は対立を生むだけではないか。その先に名所の赤い金門橋(ゴールデンゲートブリッジ)が見えた。

ポルシェも排ガス不正

米当局指摘、VWは否定

【ニューヨーク、ベルリン共同】ドイツ自動車大手フォルクスワーゲン(VW)の排ガス規制違反問題で、米環境保護局(EPA)は2日、グループ傘下の高級スポーツカー「ポルシェ」など、ディーゼル車計7車種で、新たに不正を確認したと発表した。

当分の収益が大きく、販売も好調でVWグループの経営の屋台骨を支えている。VWは2015年7月9日期連結決算で17億3100万ユーロ(約2300億円)の赤字を計上。世界で最大1100万台に上る不正対象車の修理費用に加え、米国の賠償請求訴訟などで赤字額が今後膨らむのは必至だ。EPAの新たな指摘で販売に悪影響が及ぶ。VWの経営再建に一段の打撃を与えかねない。EPAが新たに不正を



同性カップルの公的証明書交付第1号となった元タカラジェンヌ東小雪さんと、会社経営増原裕子さん

同性カップルに公的証明書、東京・渋谷区

【共同】東京都渋谷区は5日、3月に成立した区条例に基づき、同性のカップルを結婚に相当する「パートナーシップ」と認める証明書の交付を開始した。全国初となる自治体独自の取り組みで、性的少数者(LGBT)の差別解消を図り、多様性の尊重を促す。証明書には法的拘束力はないが、条例は病院や不動産業者等に証明書を持つ2人を夫婦と同等に扱うよう求め、是正勧告などに従わない事業者名を公表する規定も盛り込まれている。交付第1号となったのは元タカラジェンヌ東小雪さん(30)と、会社経営増原裕子さん(37)。「同性カップルは身近にいる存在だと、たくさんの人に知ってもらいたい」と増原さん。東さんも「大きな新たな一歩」と喜んだ。区役所前には長谷部健区長も姿を見せ「おめでとう」と祝辞を贈った。



高級スポーツカー「ポルシェ」にも排ガス規制逃れ

民や人権を大切にしたい。市だからその記念碑が必要だ」と語った。日本側の主張とかがみ合っていない。マー市議は日系人の支持も少なくない。強調した。門田さんも反対運動に抵抗する日本側の人がいると明らかにした。マー市議が碑の建設候補地として挙げた数カ所の一つ、リンカーン公園を訪ねた。福沢諭吉やジョン万次郎が入港して100年を記念し中阪市に贈った碑が霧の中に取り残っていた。建設は対立を生むだけではないか。その先に名所の赤い金門橋(ゴールデンゲートブリッジ)が見えた。

レストラン BAN 伴

Rua Thomaz Gonzaga, 18 e 20
Liberdade - São Paulo - SP
(11) 3341-7748 (11) 3341-7749
Almoço = 11:30hs. às 14:00hs.
Jantar = 18:30hs. às 23:30hs.

寿司、鍋、定食... 多彩な食材で皆様をお待ち致しております

A fibra e o sonho

アマゾンに入植した一家の歴史と体験記 (ポルトガル語)

池上アントン著

A Fibr e o Sonho

R\$ 35,00

お求めは ニッケイ新聞社本社 (11) 3340-6060

32年の信頼を持つ「ルイス」と言えば

LAÇO ACLIMAÇÃO

コステラとピッカーニャはサンパウロ市内で最高と評判です!

ブラジル料理と言えば「フェイスジョアード」

本場ポルトガルの味「バカヤウ」是非一度ご賞味下さい!

サンパウロ1のシュラスコを 東洋の雰囲気溢れる町で

ア・ラ・カルトで優れた産地の高級肉をシュラスコでどうぞ!

Av. Aclimação, 26 "Esquina" c/ R. Pires da Mota 525
Aclimação - Tels.: 3208-7455 / 3208-4602

Dinho's
O ponto máximo da Carne

日系コロニアの皆さまへ

毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ!

昼食、夕食ともに 海水魚、淡水魚をすべて取りそろえたプフェー

また毎週水曜日と土曜日は 前菜サラダー式と、デザートまで含めた グランド・プフェー・フェイスジョアード

— お待ち致しております —
AL. SANTOS, 45 - ☎ 3016-5333

CIATEE会議

宮城、鈴木さんが思い語る

大学進学、大手企業に就職



講演後に記念プレートを受け取った鈴木さんと宮城さん

企業に総合職として就職を決めた私たちの経験」をテーマに、生い立ちや経験を語った。

宮城さんは11歳で訪日。言葉が分からないうま、公立校に通い、国語の時間、一人別授業を受けた。

琉球舞踊

国宝、家元ら18人来伯

聖市、南麻州で二公演

一般社団法人ステーション・オブ・沖縄(大野順美代表)が外交120周年記念に、沖縄琉球舞踊公演を国内2カ所で開催する。



ポスターを持つ齊藤さん

吟剣詩舞の祥こう流

30周年記念発表、15日

ブラジル祥こう(水本部長)が15日午前(偏に工)流吟剣詩舞道理事長が15日午前

隠れキリシタンを描く

中島宏さんが小説出版

聖市在住の中島宏さんが小説「クリストレイ」(上・下)をこの度発表する。それを2011年に発行の『ブーゲンビリア』



マルセーロさん、森下理事長

北パラナンの白い雲



(54)

区会、青年団

大人は時々、奇合いをした。それは熱気に溢れていた。やはり資料類に掲載された「開拓期を語る座談会」の記事の中に、その様子が語られている。こんな風に「その頃の区会」は実に真剣だった。さながら帝国議会そのものだった。「区長!

右にピンガの話が出ているが、開拓の仕事は苛酷で、特に男の場合これがあったから堪えられなかった。ピンガで苦しさを和らげて働いて。朝早くから夜遅くまで重労働をし、家に帰ってドラムカンの風呂に入り、食事をしながらは白河夜船だった。森の動物たち



現在のアサイ市の入り口

森には種々の動物がいた。野豚、鹿、アンタ(猿)は、捕えて食糧にした。野豚は道にノコノコ出てきた。それを撃つた。自



著書を手にする中島さん

Advertisement for Japanese-made calendars. Features: 2016年度 日本製カレンダー予約受付開始! 格言・開運・風景・浮世絵など全8種類 R\$60. Includes images of various calendar designs and a list of features like '格言' (proverbs), '開運' (good luck), '風景' (landscapes), and '浮世絵' (ukiyo-e).

予約締め切り日 11月13日(金) 商品お渡し日 12月初旬~中旬 ニッケイ新聞編集部、同HPにて商品カタログがご覧になれますのでご利用下さい。 予約締め切り日 11月13日(金) 商品お渡し日 12月初旬~中旬

こうしつ はつ みなみ

ごほう もん

皇室初の南マットグロソ御訪問

CG文協で記念碑を除幕

南パンタナールも御堪能

【既報関連】御来伯中の秋篠宮同妃両殿下は、1、2の両日に南マットグロソ州を御訪問。皇室の同州公式訪問は初。州都カンボ・グランデでは日系団体主催の歓迎式典に御参加、市内のドン・ボスコ博物館を御視察された。また世界最大の湿原面積を持つ南パンタナールも御訪問、生物学者としても有名な秋篠宮様にとっては関心の高い「潜在」になったようだ。

2日午後、同文化体育で深々と頭を下げられ、協会ケルベ・デ・カンボ・グランデに建てられた記念碑を御視察された。隣に建てられた記念碑を御視察された。隣に建てられた記念碑を御視察された。隣に建てられた記念碑を御視察された。



式典中のアザフンシヤ知事(左)と両殿下(下)インディオに關する展示を御覧になった



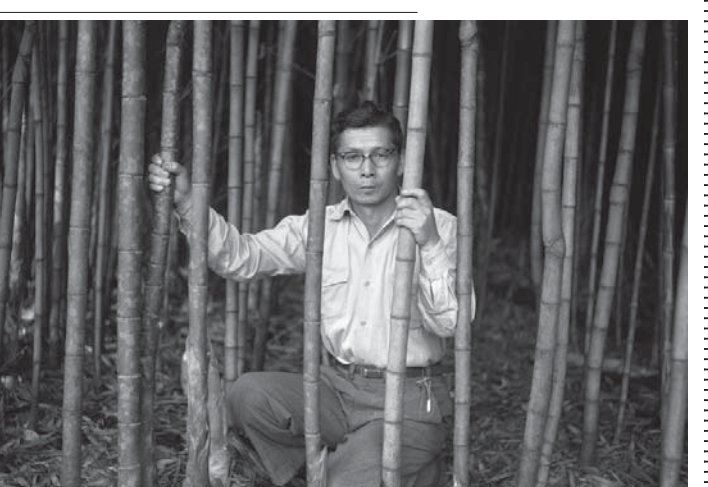
刻まれた「友情」の文字を眺めておられた。日系団体による歓迎式典では、約1千人が集まった。入り口で出迎えたグループ「桜」の少女たちはハッピー風の衣装を着て出迎え、両殿下の笑顔を誘った。

レインナルド・アザフンシヤ州知事は「日本人の開拓の歴史は101年を数え、州の発展を支えてきた。自然豊かなこの地を見ていっていただきたい」と挨拶した。

移民写真家、初の展覧会

ブラジルの農園や家族写す

【共同】高知から1920年代にブラジルに移住した移民の生活や農園の様子を写した写真展が、高知市立美術館で開かれた。高知市立美術館で開かれた。高知市立美術館で開かれた。高知市立美術館で開かれた。



「セルフポートレート、富田農園の竹林にて」(1953年、ブラジルの農園)大原治雄撮影、モレイラ・サーレス財団提供

山形県人会(後原俊巳会長)の「第12回山形県人会」が15日午前9時から、宮城県人会館(Rua Fernandes, 152, Liberdade)で行なわれる。ブラジル日本民謡協会など後援。

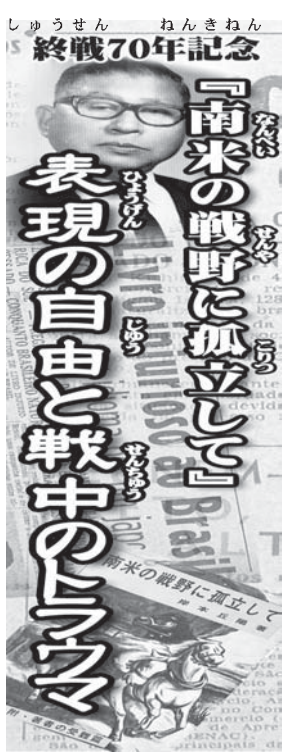
岩手県人会

もち祭りを15日

岩手県人会(千田隆晴会長)が15日午前11時から、岩手県人会(Rua Thomaz Gonzaga, 95, 10, Liberdade)で行なわれる。もち、焼きもち、雑煮(8時)、焼きもち、雑煮(8時)、焼きもち、雑煮(8時)。

山形民謡コンクール

15日 11:30-20:30



第26回

戦後移行開始は1953年。日本から渡作する分には渡航費補助が支給されて5万人がブラジルに送り込まれたが、戦前からの環境不適合者数千人を「邦人保護」の観点から送り返す発想はなかった。戦後移行開始直後に「邦人擁護」目的で

不適応者を祖国に帰してやれば、桜組挺身隊事件も起きなかったろう。総領事館に要求を拒否され、誰にも頼る事ができない彼らは、時間をかけて自問しながら自分治す以外になかった。まさにその時期の『曠野の星』55年6月号の

さらには巻頭特集として新任した磯野勇三サンパウロ総領事との対談を掲載。桜組には触れず、現在の国際情勢や日本の状況などを語らせ、結果的に日本が「戦後復興の真ん中」にあることを

な表現で記事を書く方針が徹底されていた。どうして日本人はこのような不適応がおきやすいのか。社会人類学者の中根千枝は「適応の条件」(講談社現代新書、72年)以下「適応」の中で、日本文化は島国という環境に強く制約を受けて誕生した経緯から「ひとくく国際性がなく」と考察している。日本文化は「外に出る」とどうしてもひよわなの

PC Liberdade no Vila Mariana (11) 98558 - 7552 (11) 2359 - 2178 pc.msg@live.jp

Dr. MONICA Y. MORISHITA 電気鍼療法 もぐさ レーザー Biomédica 生物医科学 Pós-Graduação em Acupuntura 大学院で針灸学を専攻いたしました 磁石による治療 LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95-M (Iwate-kenjinkai) Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade) contato: (11)99236-3956 (11)2639-0572 E-Mail: monicamorishita@yahoo.com.br

quantum group サンパウロ-リオデジャネイロ-東京 コンサルティングをベースに2カ国3都市の拠点を活用し市場開拓に必要なマーケティングから、泥臭いルート開拓、そしてブラジル市場に合った企画・制作まで一気通貫にご提案します。 ご相談・ご提案は無料ですので、お気軽にお声がけ下さい。 事業計画 策定・見直し インセンティブ 恩典・認証取得 市場深耕 マーケティング イベント 展示会企画 quantum consultoria ブラジル TEL:(11)3262-0781 日本 TEL: 81-3-3509-7830

